立体作品の起動手順書

起動手順	1
ルーターの接続	
MaxMSPの起動	
Processingの起動	1
Arduinoの起動	2
トラブルシューティング	
Processing編	
Arduino編	2
Max/MSP編	3
ネットワーク 編	3
MACアドレス対応表	3
使用部品	2

起動手順

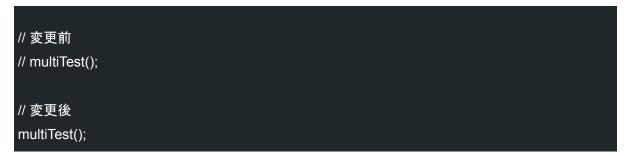
- 1. ルーターの接続
- 1.1 PCを任意のWiFiに接続
- 2.MaxMSPの起動
- 2.1 該当ファイル名をダブルクリック

「project3T_main.maxpat」

- 3. Processingの起動
- 3.1 該当ファイル名をダブルクリック

「project3T_main.pde」

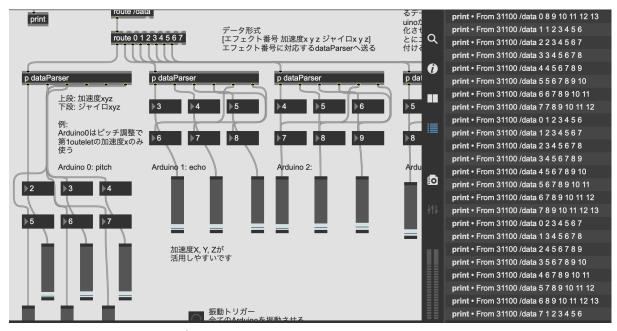
3.2 draw()内の以下の関数のコメントアウト(スラッシュ)を外す



3.3 Processingウィンドウの左上にある丸い再生ボタンをクリック

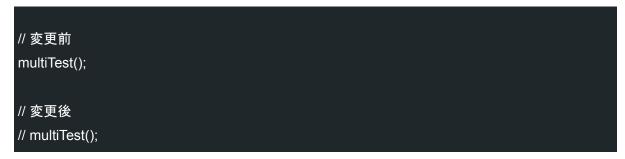


3.4 Maxにデータが送られているか確認



project3T_main.maxpatの例

3.5 draw()内の以下の関数をコメントアウト(スラッシュ)



- 3.6 Processingのウィンドウ左上にある丸い再生ボタンをクリック (3.3 と同様)
- 4. Arduinoの起動
- 4.1 Arduino IDEアイコンをクリックして起動



4.2 該当ファイルを開く

「project3T_main.ino」



ファイルタブの展開例

4.3 ターミナルを開く



4.4 以下のコマンドを入力

// %以降に入力 username@MacBook~% ifconfig

Windowsの場合は、ipconfigと入力

4.5 以下の項目を確認

inet: このPCの住所(IPアドレス)

broadcast: Arduinoに一斉送信するためのアドレス(ブロードキャストアドレス)

en0: flags=8863<UP,BROADCAST,SMART,RUNNING,SIMPLEX,MULTICAST> mtu 1500 options=6460<TSO4,TSO6,CHANNEL_IO,PARTIAL_CSUM,ZEROINVERT_CSUM> ether XX:XX:XX:XX:XX

inet6 XXXX::XXXX:XXXX:XXXXXXXXX%en0 prefixlen 64 secured scopeid 0xb inet <u>192.168.0.1</u> netmask 0xffffff00 broadcast <u>192.168.0.255</u>

4.6 Arduinoの該当ソースを開く

下線部を1.1のSSIDとPASS, 破線部を4.5のIPアドレスに変更

```
WiFiConfig wifi = {

"<u>YOUR_WIFI_SSID</u>", "<u>YOUR_WIFI_PASS</u>",

"<u>192.168.0.1"</u>, 31002,

31001,s

"",

0, 1000
};
```

4.7 ArduinoをPCに接続し、ボードを選択

ボード名: Arduino UNO R4 WiFi



4.8 ウィンドウ左上の右矢印ボタンをクリック

Arduinoにソースを書き込む

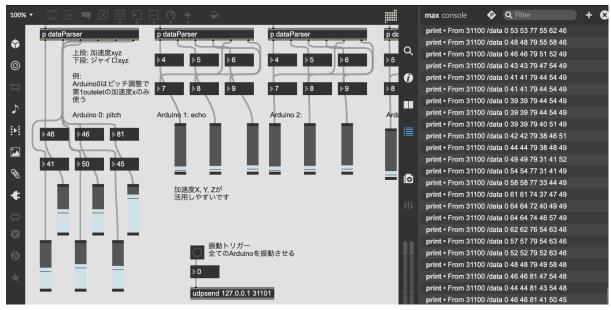


4.9 Processingのコンソールでデータが届いているか確認



4.10 Maxのパッチでデータが届いているか確認

対応するArduino番号から取得したnumberオブジェクトやスライドバーを確認



project3T_main.maxpatの確認例

4.11 Processingの該当ファイルのフォルダ/data/networkSetting.jsonを開く下線部を4.5 で確認したブロードキャストアドレスに変更して保存

```
{
    "broadCastIP": "<u>192.168.0.255</u>",
    "broadCastPort": 31001,
    "arduinoRcvPort": 31002,
    "maxSendIP": "127.0.0.1",
    "maxSendPort": 31100,
    "maxRcvPort": 31101s
}
```

- 4.12 Processingを再起動
 - 3.3と同様
- 4.13 Maxのbangが届いているか確認 Processingでコンソールに以下の表示がされるか確認

// IPアドレスは4.11で設定した値が表示される

Received int: 0 192.168.0.255 31001

project3T main.maxpatから送信した例

Arduinoのスピーカーが振動するか確認

トラブルシューティング

Processing編

- Processingが固まるときは再起動しよう
- Processingの振り分けポートが-1になる。ProcessingのmacAddresses.json(プロパティファイル)にArduinoが登録されているか確認または、Arduino側でmacAddrが取得できていない

Arduino編

- ・ボードに書き込めない
- ->ボードマネージャーをインストールしているか確認
- ・ジャイロセンサが固定値で反応しない。 ピンを正しく繋いでいるか確認。特に1つ横にズレてるとか、あるある。Arduinoを再起動
- ・ジャイロセンサのシリアルポートのログが全ての値が-1になったら、 USBを抜き差ししよう(傾けても動かない時も同様の対処法)

Max/MSP編

ネットワーク 編

- ・PCとArduinoの繋いでいるWiFiが違う。初歩的だけど見落としがちなので要確認 Wifi接続変えたらIPアドレス変わるのでArduinoのアドレス変更しよう!
- ・ポートの競合、Isof-iのPID項目を確認して表示されているポートの使用を避ける
- ・ルーター自体が切れると、PCが自動で別のWiFiに接続するかも それでアドレスが変わりArduinoからのデータ受信が不可になる自体が発生することも 一度接続しているWiFiを確認しよう PC側のIPが変わるかも。そうなると全てのArduinoを書き直さなければいけない...
- •PCの本番ルーター以外のルーターの自動接続を解除しよう
- ・PCのIPアドレスを固定した方が安全 200番くらいがちょうど良い 起動後に必ず元に戻すこと! 別のWiFiに接続した際に、そのアドレスが使われていることがあるから。

MACアドレス対応表

試作0: XX:XX:XX:XX:XX:XX 試作1: XX:XX:XX:XX:XX:XX 試作2: XX:XX:XX:XX:XX:XX 試作3: XX:XX:XX:XX:XX:XX 試作4: XX:XX:XX:XX:XX:XX 試作5: XX:XX:XX:XX:XX:XX

予備6: XX:XX:XX:XX:XX:XX 予備7: XX:XX:XX:XX:XX

使用部品

・MPU6050(ジャイロセンサー)

https://www.mouser.jp/ProductDetail/TDK-InvenSense/MPU-6050?qs=u4fy%2FsgLU9O14B 5JgyQFvg%3D%3D&srsltid=AfmBOoqEAhUZAWn6XbhrjjoiChs5IIFPadXrC-GEr0qagm9c2q YJx6vy

・D級アンプキット TPA2006 https://akizukidenshi.com/catalog/g/g108161/

・振動スピーカー Vp216(アクーヴ・ラボ) http://www.acouve.co.jp/product/pd_vp2.html

•1Wウォームホワイト色パワーLED OSM5XME1C1E https://akizukidenshi.com/catalog/g/g116707/

・マキタ 18V 6.0Ahリチウムイオンバッテリー

https://www.makita.co.jp/product/detail/?&catehide=on&catl=&catm=18V%E3%83%AA%E3%83%81%E3%82%A6%E3%83%A0%E3%82%A4%E3%82%AA%E3%83%B3%E3%83%89
0%E3%83%83%E3%83%86%E3%83%AA&model=CF203D&gmodel=&acce&btry=on&acce
grp=CF203D&modeldirect=null&title=%20%E3%83%90%E3%83%83%E3%83%86%E3%83
%AA%E3%83%BB%E5%85%85%E9%9B%BB%E5%99%A8

・その他シールド、メッキ線、自作コネクタ...